

様式第 42 (第 62 条の 5 の 2 関係)

休止中の地下貯蔵タンク又は二重殻タンクの漏れの点検期間延長申請書

とちぎ県消防事務組合長 殿			〇〇年〇〇月〇〇日		
申請者			住所 〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号 (電話 〇〇-〇〇〇〇)		
氏名 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇					
設置者	住所	〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号 電話 〇〇-〇〇〇〇			
	氏名	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇			
設置場所		〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号			
製造所等の別		貯蔵所	貯蔵所又は取扱所の区分	地下タンク貯蔵所	
設置の許可年月日及び許		〇〇年〇〇月〇〇日 第 〇〇 号			
設置の完成及び検査番号		〇〇年〇〇月〇〇日 第 〇〇 号			
タンクの種類		鋼製一重殻タンク	対象となる地下貯蔵タンク又は二重殻タンク	3KLタンク 1基	
当該タンクの設置時の完成検査期日		〇 年 〇 月 〇 日			
危険物の漏れを覚知しその漏えい拡散を防止するための措置の有無		告示第 71 条第 4 項第 1 号イ又はロに掲げる措置 (有・無)			
		告示第 71 条第 4 項第 2 号に掲げる措置 (有・無)			
		平成 15 年総務省令第 143 号附則第 3 項に掲げる措置 (有・無)			
直近の漏れの点検を行った年月日		〇〇年〇〇月〇〇日			
期間延長後の漏れの点検予定期日		〇〇年〇〇月〇〇日			
その他参考となる事項		<ul style="list-style-type: none"> ・当該タンクの流出防止措置又は廃止検討のため一時的に休止するもの。 ・タンク内の残存危険物を全て抜き取るとともに、清掃により完全に除去する。 ・注入口(蓋)の施錠及び休止中である旨の表示をする。 ・使用再開時には、漏れの点検を実施し、その結果を休止中の屋外タンク貯蔵所等の再開届出書に添付し提出する。 			
<p>※漏洩検査管により週 1 回以上漏れの確認するとともに、電気防食の措置を講じられている。又は漏洩検査管により週 1 回以上漏れの確認するとともに、100 分の 1 の精度で在庫管理を行い、漏洩時の計画書を消防に届けている。</p>		備考			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事業所の所在地を記入すること。
- 3 告示は、危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示(昭和 49 年自治省告示第 99 号)とすること。
- 4 ※印の欄は記入しないこと。